

なつてからならば兎も角、小さい兒童にとつては、一概に有效なる方法だとは云へないのである。

以上のやうな意味に於て、私は日々兒童を導いて行かうとして苦心をして居つたのであるが、學校教育に於ては、學級組織の上から、及び教科課程の上から、どうもそれが工合よく行かなかつたのであるが、家庭に於て私の長女が字を覺えて行つたのを見た時、それが最も自然的に行はれ

て居ることを知り、私は教授方法改善の上に大なる暗示を得たやうな氣がしたのである。そして又この事によつて、所謂早教育なるものゝ意義やその可否等に就ても考へさせられたのである。然し私は茲でそれを述べやうとは思はぬ只かう云ふ事から色々な暗示を受けたと云ふことを表明してこの稿を結ぼうと思ふ。

小兒衛生

「子供の姿勢に注意をさす」

醫學士 岡田道一

子供の姿勢といふことは極く大事なことです、殊にそれは幼兒の中から氣をつけねばならないことであります。

子供をお湯に入れた際又は裸にして空氣浴をさせる場合に子供の身體を時々綿密に検査することをお勧めいたします。

す、差當り姿勢や運動や緊張してゐるかどうか、或は弛んでゐるか注意をなす。習慣に適しまして子供の立派な姿勢や運動の生々したこと又持續に耐ゆる事とは恐らく體重の重いといふことよりも健康の一大確實な徴候であります。

體重の重いといふことはさう大して望ましくないことで殊に脂肪の沈着は細胞組織内に水分の集積によつて起るので、それ故一にも二にも肥ることばかりを考へて姿勢のことに注意をせぬ親があります、それはいけません、殊に必要なのは背柱の何れかに彎曲か又は胸部脚足爪等に彎曲があります、是等々を注意することです、多くあるのは尙僕病で詳しく申し上げますと英國性關節病に胃かされてゐます、畸形的の子供であります、之は今から餘程古い幼兒の時代にありました骨の軟弱と撓易性が病的に胃されて進化したものです。此様な子供に餘り早くから力を出させたり又は終日不正位置にあるのを構はず放任して置きますと胃されてゐます骨の一部に彎曲を呈してゐます、之は時を違へず發見して早く治療しますと全治するものです。此の彎曲が持續しますと骨は不正の方向に發育しまして硬くなり筋肉の靱帯が不正の姿勢に適合しますともう恢復させることは出来ません、ですから子供の身體發育は、幼稚園幼兒又は小學校の第一年生の時から注視しまして或る部に畸形を發見しましたら直ちに醫師に診察を乞ふことです、そう

しますと時を逸することなく病氣を完全に除去することが出来ます。

背柱が後方に彎曲しますことは子供が尙夫れ丈けの力のない中に早くから起したり抱き上げたり眞直に立せたりしますと之が生じます。又枕で子供の首を全く不自然的の直立を長時間に亘りまして支持させますと缺陷が治癒されません、却つて不良の結果を醸すことがあります、若し子供が此の際氣のつかぬ間に疲れて眠り込みますと重い頭は足の前に懸る様になります、斯うなりますと一層惡結果を惹起します、少くとも此の不正な看護のために不良な姿勢が出来まして遂に再び取り返すことが出来ぬ事になるのです。

尙僕病の子供には同じ原因から背伸筋の病的弛緩のためと、背柱の最初より異常な軟弱とによりまして隆肉が成り立ちます、此の隆肉は背柱の全部に亘りまして多くは最下の胸椎と腰椎に亘り同等の弓形を呈しまして延長いたしました。

背柱彎曲の成立は周到な且つ執着的看護に依りまして前

述の缺陷を避けますれば容易に防止することが出来ます。其の外總て最初より子供は平面の基床に横へることに注意なさい、子供を抱き上げる時にも亂暴なことをして軟かい骨格を損ふ様なことをしてはいけません。子供に運動を強

いたり骨と肉の自由な働きを妨げたり、身體をあまりに緊張的に結んだりすることをさけて寧ろ自然に任して自身立ち起き、運動を始める迄母親たちは怠らずに靜かに御待になつた方が得策です。

大正十三年最終の保育誌

京 都 穎 原 美 代

私は其の最終日の當番にあたつてみました、例年摺紙の一束を子供の休暇中に復習の意味で與へるのであつたが、本年は子供の誕生日の祝にとて皆に玩具を買つて下さいと云つて家庭からの寄附金があつたのでそれで摺紙のかはりに二三十錢位のおもちやを與へることになつて前日買調べて置いたのであつた、それをたゞ分けて歸へつたのでは興がないと思つて それを子供に渡す方法を考へました、其の結果、クリスマスと思ひうかべました、宗教的の意味でな

しに、たゞあそびとしてサンタクロスを利用しようとするのであります。クリスマスとはどんなことか、といふ事も知らせたいと思ひついたのであります、そしてサンタクロスに主任の方に假裝して頂くことにした、尙又次のやうな話を作りました。

準備 一、クリスマスツリー。この木に玩具の番號札を附す。